

牛群検定の利活用などについて、解説記事を掲載しています。

- 1 全酪新報 4月1日号 全国酪農協会
牛群検定ワンポイントレッスンその58 良好な飼料効率へ改善
BCSを牛群検定で報告すると、ご自分の牛群の飼料効率が表示されます

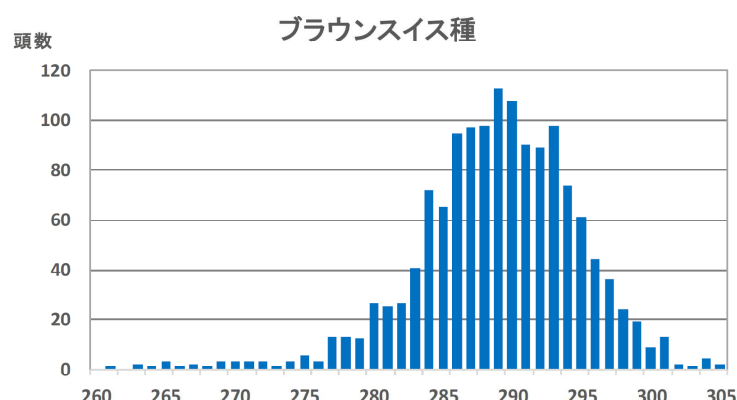
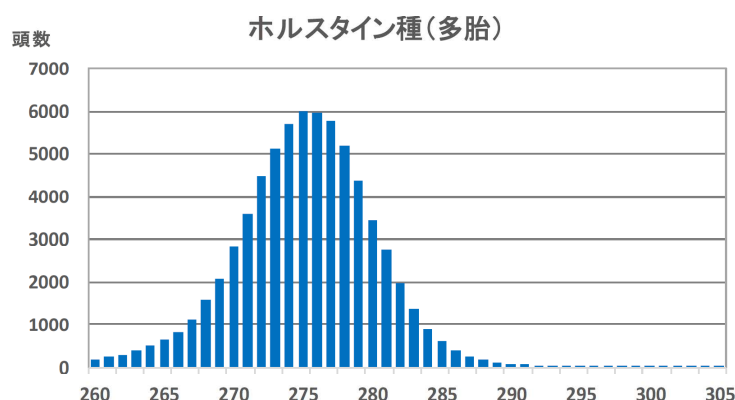
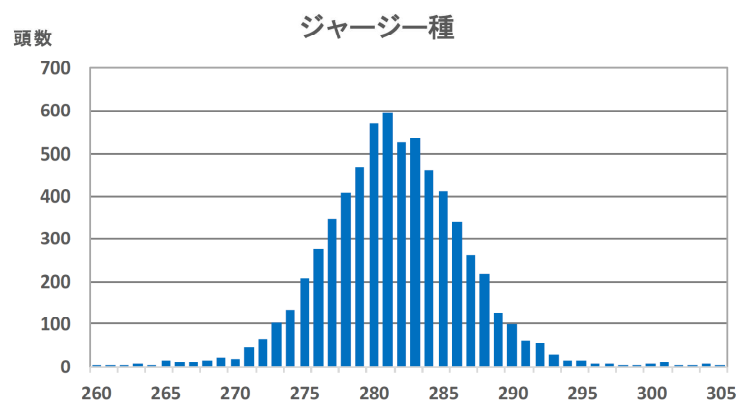
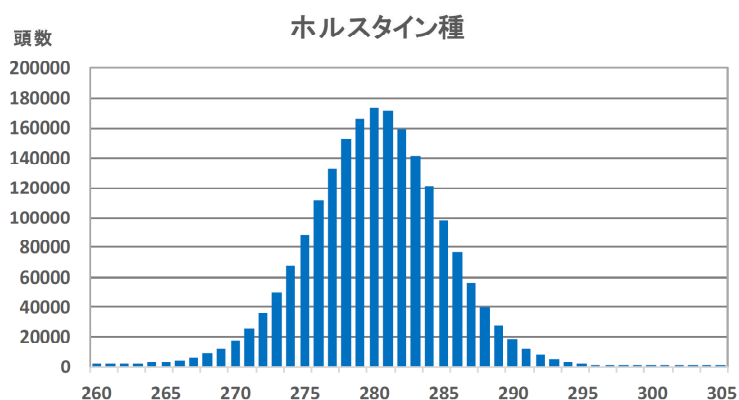
- 2 L I A J ニュース3月号 (一社) 家畜改良事業団
新しい牛群検定成績表について(その53) 牛群のばらつき
TMRの選び食いをしている牛群の成績は？ [検定成績表見方](#) [検索](#)

双子の妊娠期間は275日(±5日σ)！

去る3月28日に第124回日本畜産学会が東京大学農学部で開催されました。その中で、家畜改良事業団から、牛群検定データ約200万件を分析した結果として、以下の各妊娠期間を発表しました。双子の妊娠期間は一般に短くなると言われていますが、その発生頻度の低さから、これまで正確な妊娠期間は明らかになっていませんでした。

双子の分娩は、事故率が高いことが知られています。これは妊娠期間の短さから、分娩予定日より5日程度早いため分娩立会を逸してしまうことも、ひとつの要因になっていると考えられます。追い移植はもちろん通常のAIやETなどでも双子妊娠が考えられるときは、獣医師による超音波診断(エコー)を受けましょう。事前に双子と診断されたときは、分娩予定日より5日早く、270～280日の間に、約70%が分娩します。

【結果】乳用牛の妊娠期間(牛群検定調べ)



品種	頭数	平均	中央値	最頻値	標準偏差
ホルスタイン(H)	2,015,958	280.1	280.0	280.0	5.1
ジャージー(J)	6531	281.5	281.0	281.0	5.1
ブラウンスイス(B)	1,405	289.0	289.0	289.0	5.0
ホルスタイン(多胎)	69,257	275.3	275.0	275.0	5.1
ジャージー(多胎)	94	278.0	278.0	277.0	5.7
ブラウンスイス(多胎)	45	283.3	284.0	289.0	5.9

～～～牛群検定！点検シート（その１ 送風扇の点検）～～～

今回から毎月、みなさんの検定データを使いながら牛群管理の点検を行います。極簡単なものなので、これを機会に検定員といっしょに確認を行いましょう！

都府県では4, 5, 6月が1年で最も乳量が多く、繁殖も良好となる、まさに蜜月の時期です。しかし、乳牛の大敵の夏季はもう目の前です。今のうちに、送風扇を点検しましょう。

農家コード

氏名

・検定成績表の1枚目に過去1年分を遡る移動13カ月成績が表示されています。

①昨年の夏季（7, 8, 9月）の乳量が減っていませんか？

Y e s N o

②昨年の夏季の授精頭数が減少していませんか？

Y e s N o

③昨年の夏季の体細胞数が上昇していませんか？

Y e s N o

2つ以上、Y e s の時は、暑熱対策を見直しましょう。

・送風扇について

①ホコリや蜘蛛の巣がついていませんか？

Y e s N o Y e s の時、掃除をしましょう。高所作業は要注意です。

②モーターは正常ですか？回転ムラや変な音や臭いがしませんか？

Y e s N o Y e s の時、修理しましょう。

③送風扇の高さや角度は適切ですか？

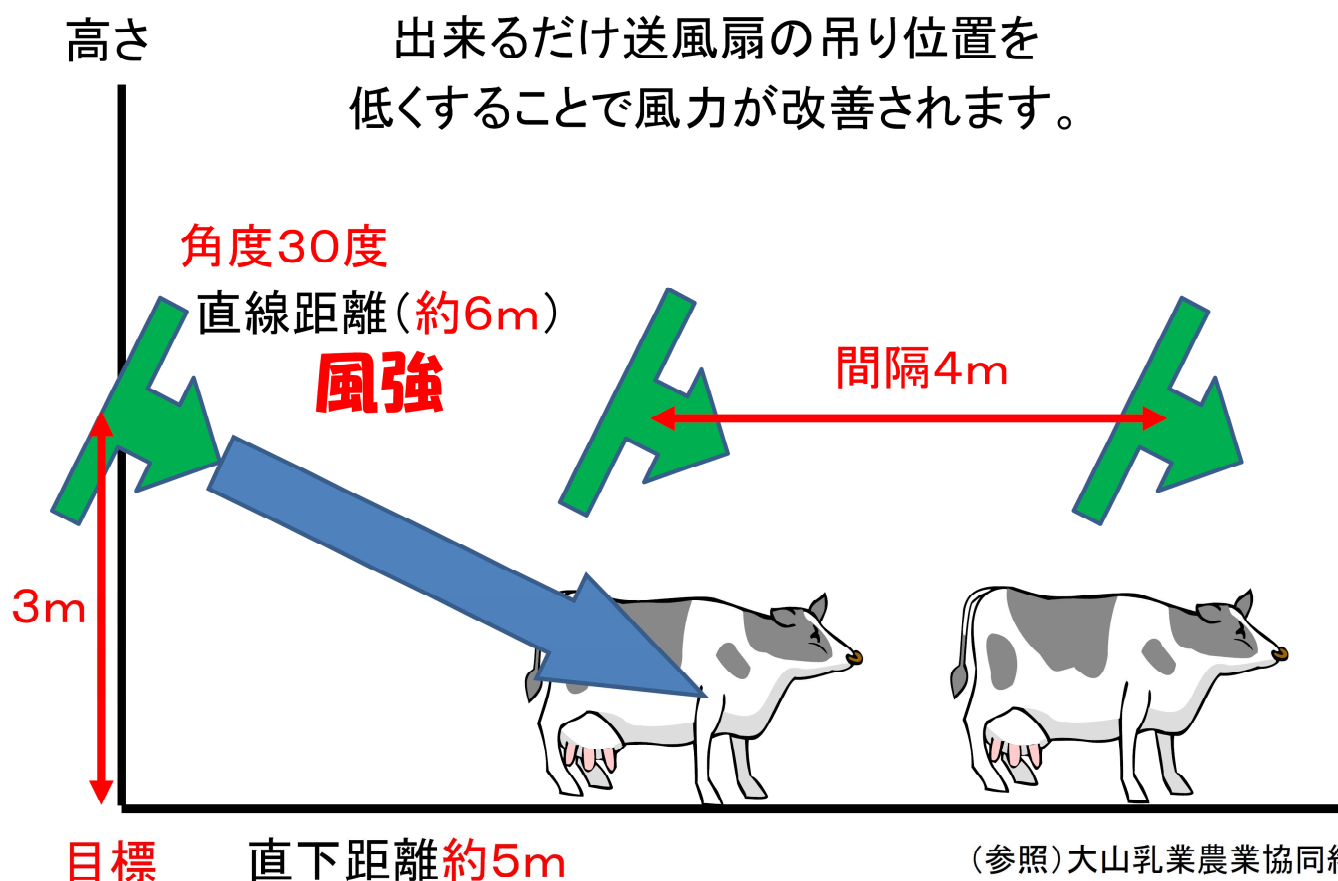
Y e s N o Y e s の時、調整できるタイプは下図を参考に、牛に風を当ててください。

④熱帯夜のときに、送風扇をOFFにしていますか？

Y e s N o Y e s の時、23度以上の夜は24時間送風が必要です。
インバータを利用すると電力消費も軽減されます

送風扇の活用例

出来るだけ送風扇の吊り位置を
低くすることで風力が改善されます。



(参照) 大山乳業農業協同組合